

JTECS

タイ人学生インターンシップ

～ 優秀なタイ高度人材の確保に向けて～



泰日工業大学 (TNI) の卒業式風景

一般社団法人 日・タイ経済協力協会 [JTECS]

Japan - Thailand Economic Cooperation Society

タイ人学生のインターンシップ動向

日本の生産年齢人口が毎年50万人規模で減少している中、2014年度～2019年度の高度外国人材の日本での就職は、年率平均24%で増加しています。高度外国人材の内訳は、中国と東南アジアが多くを占めていますが、今後は東南アジア、とりわけタイの高度人材の採用拡大を希望する日本企業が増えています。

高度外国人材のうち、海外大学卒の外国人材の採用のために日本企業が講じている施策の中で、インターンシップは約2割あります。インターンシップは学生の資質と能力を職場で見極められるという利点から、今後もこの傾向はさらに高まるものと見込まれています。

JTECS 『タイ人学生インターンシップ』のご活用

高度外国人材を巡る獲得競争が激しくなる状況下、ご希望に沿う即戦力人材を探し出すことは容易ではありません。そこで、JTECSでは、優秀且つ日本語での意思疎通が可能なタイ人大学生（泰日工業大学4年生）を対象に、御社との綿密な事前マッチングを通じて、御社での価値あるインターンシップの実施に関わるサービスをご提供させていただきます。

タイ人学生受入のメリット

- ・タイ人学生採用の大きなきっかけになります
- ・社内の多様化や活性化につながります
- ・タイ進出やタイ事業拡大の機会につながります

- ・インターンシップ費用につきましては、御社にタイ人学生の日本での宿泊費・国内移動費、及びJTECSサポート費用をご負担いただきます。（タイ人学生への報酬支給は発生しません）
- ・タイ人学生の往復渡航費、海外旅行保険料、損害保険料、食費、査証料等は、泰日工業大学とタイ人学生とが費用を負担します。
- ・JTECS会員企業様につきましては、会員割引を適用させていただきます。



泰日工業大学 Thai-Nichi Institute of Technology: TNI

タイ人元日本留学生・元研修生が設立した注目の私立大学

日本のものづくりと日本語を理解する即戦力人材を輩出
その多くが日系企業・日本企業に就職し、現在活躍中。
(工学部、情報技術学部、経営学部、泰日国際学院※)

※泰日工業大学（TNI）は、英語で学位が取得できる泰日国際学院（TNIC：Thai-Nichi International College）を2021年11月に正式に併設

インターンシップの実施時期

泰日工業大学の工学部・情報技術学部・経営学部の4年生を対象に、標準8週間のインターンシップを実施いたします。当面の実施予定スケジュールは以下の通りです。

2022年10月31日～12月23日（8週間）

2023年 1月 9日～ 3月 3日（8週間）

2023年 6月25日～ 8月11日（8週間）

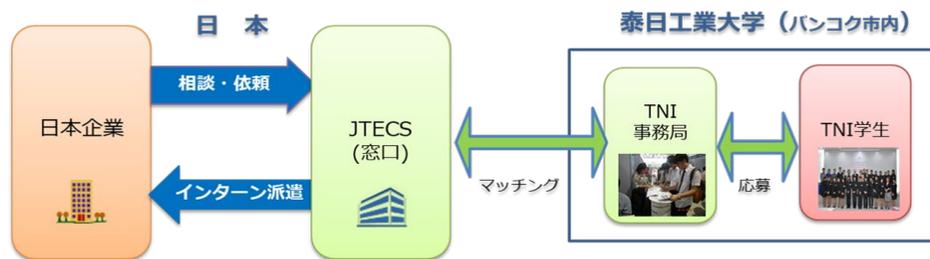
2023年10月30日～12月22日（8週間）



日本でのインターンシップに旅立つ TNI 生

JTECSでは、御社のご希望に基づき、泰日工業大学の4年生とのマッチングを始めとするインターンシップに関わる事前準備、及びインターンシップの実施と実施後フォローをサポートします。

サポート内容：マッチング、在留資格申請手続、宿泊・保険手配、空港ピックアップ、タイ人学生との定期連絡とケア、他



インターンシップのカリキュラム

マッチングを通じてインターン生（タイ人学生）が確定した後、インターン生の希望も参考にして御社で「インターンシップ日程計画表」を確定いただき、双方同意の上、インターンシップを実施します。

例1：製造メーカーA社（8週間）

	内 容	担当部署
第1週	オリエンテーション 会社概要説明、安全管理	JTECS A社総務課
第2週	品質管理、仕事の流れ、 測定、図面の見方	A社品質保証部 A社技術課
第3週	アーク溶接 (手付、ロボット)	A社技術課
第4週～5週	旋盤、フライス盤、 治具作製	A社設備課
第6週	プレス金型の研磨と組付け	A社工作機械課
第7週～8週	CAD演習 最終報告会	A社技術課 A社総務課、JTECS

例2：ソフトウェア開発B社（8週間）

	内 容	担当部署
第1週	オリエンテーション 会社説明、ビジネスマナー	JTECS B社総務課
第2週	Website構築	A社技術部1課
第3週	Excel関数 Excel-VBA	A社技術部1課
第4週～5週	HTML javascript	A社技術部2課
第6週～7週	データベース構築 JSP	A社技術部2課
第8週	PHPプログラミング 最終報告会	A社技術部、 JTECS

注) 上記の他、建築設計、生産管理、マーケティング、国内・海外営業等、インターンシップ分野は広範囲に及びます。

インターン生候補者の選抜制度

約1,000名の学部4年生から成績優秀で生活態度の良い学生を選抜した上、インターン生候補者としてエントリーを行い、御社でのインターンシップを希望するインターン生候補者をご紹介します。

※インターン生は日本語検定 N2～N4相当の割合が多く、日本語でのコミュニケーションが比較的スムーズに行えます。

日本語検定のレベル目安

N2 = 日常使われる日本語の理解に加え、やや高度なやりとりまで可能

漢字1,000字・語彙6,000語程度を習得、日本の大学留学希望者の目標水準。

N3 = 日常使われる日本語を理解

就労の日本語、場面に応じたやりとりも可能、漢字700字・語彙3,500語程度を習得。

N4 = 基本的な日本語を理解

ゆっくりした会話でのやり取りが可能、漢字300字・語彙1,500語程度を習得。

きめ細かいマッチング

JTECSでは、御社のご希望にできるだけ沿うインターン生候補者を推薦させていただくため、きめ細かいマッチングを事前に行います。

☑書類ベースにて御社が求めるインターン生像と学生が希望する企業像をもとにマッチングします。

・御社が求めるインターン生像（学生の学科・得意分野・日本語力・資格・資質・動機等）

※御社のご希望に基づき、御社紹介動画をTNI専用サイトにアップし、エントリー前の学生に閲覧してもらいます。

☑御社のご希望に基づき、上記マッチング後に御社とインターン生候補者とのweb面接を行います。

来日前研修の実施

マッチングが成立したインターン生は、泰日工業大学で来日前研修30時間コース（日本の企業文化と労働倫理、5S、改善、プレゼンスキル、他）を受講し、御社でのインターンシップに臨みます。

インターンシップ開始から帰国後の各種フォロー

JTECSで行われる初日のオリエンテーションでは、日本での生活案内、安全管理等の説明を通じ、より早く日本の生活に慣れ、インターンシップを円滑に進められるよう助言します。また、日本滞在中のインターン生への定期的な連絡・確認、ならびに帰国後のインターン生と御社とのコミュニケーション・サポートを行います。



各種手続きの流れ

各種手続きを進めさせていただく中でPDCAを重視し、より充実したインターンシップの実施を目指します。

相談受付

「タイ人学生インターンシップ」のご利用に関わるお問合せがございましたら、JTECS担当者より、同インターンシップ制度概要について詳しくご説明させていただきます。

仮申込

インターンシップの制度概要を十分ご理解の上、ご利用される場合は、仮申込をしていただきます。

本申込

仮申込に基づいてJTECSが作成・提出する概算見積書内容にご同意いただけましたら、本申込に移ります。本申込では、インターン生受入登録申込書に必要事項（御社の概要、インターンシップ計画案、インターン生に求める要件等）をご記入されたのち、JTECSにご提出いただきます。

インターンシップ
実施の6カ月前

マッチング

<書類選考>

御社でのインターンシップを希望する学生（インターン生候補者）のエントリーシートを御社に送付し、選考いただきます。エントリーシートには、学生の希望動機、学歴、日本語力、卒業後の日本での就職希望の有無等が記載されています。

5カ月前

○オプション「企業紹介動画」

上記インターン生受入登録申込書の企業情報等で不十分な場合は、御社紹介動画（10分以内）を併せてJTECSにご送付いただき、TNI専用サイトに動画をUPしてエントリー前の学生に閲覧してもらいます。

○オプション「学生とのオンライン面接」

御社のご要望に応じて、御社での書類選考を経たインターン生候補者とのオンライン面接をアレンジし、実施いたします。

学生確定

御社よりインターン生候補者の最終選考結果をJTECSにお伝えいただき、JTECSで同候補者本人の確認をとったのち、インターン生を確定いたします。

4カ月前

契約締結

御社とJTECSとの間で、インターンシップ実施に関する個別契約を締結させていただきます。その際、改めてJTECSから正式な見積書を作成・提出いたします。また、インターン生自身がインターンシップ規則を厳守するよう、本人の署名入り誓約書をJTECSを通じて御社に提出いたします。

4カ月前

在留資格申請資料提出

御社よりインターン生の在留資格申請に必要な各種書類・資料等をJTECSにご提出いただけます。その上で、JTECSが東京出入国在留管理局での申請手続きを代行いたします。【**在留資格：文化活動**】

4カ月前

日程計画書提出

インターン生の目標設定シートを参考に、御社でインターンシップ日程計画書・確定版を作成し、JTECSにご提出いただけます。その後で、JTECSがインターン生に確定計画内容の同意を取り付けます。

3カ月前

来日前準備

JTECSは、インターン生の来日に必要な事前準備を行います。

例：在留資格申請代行、国内宿舎・損害保険等の手配

インターン生は、TNIにおいて来日前研修を受講します。

2カ月前

インターンシップ実施

JTECSは、インターン生を来日時に空港でピックアップし、宿舎経由で御社まで引率します。また、インターンシップ初日、JTECSがインターン生にオリエンテーションを行い、日本での生活やインターンシップ中の各注意事項を周知します。そして、インターンシップ中にインターン生は週報を作成し、御社担当者の確認を経て、JTECSに提出いただきます。

インターンシップ終了

最終日にJTECSとインターン生、そしてJTECSと御社とでそれぞれ個別評価面談を行います。また、インターンシップ終了後にインターン生には最終報告書を、御社には評価調査票をそれぞれJTECSに提出いただきます。

御社のご要望に応じ、帰国後のインターン生との御社とのコミュニケーションをサポートいたします。

完了

インターンシップの位置づけと実績

泰日工業大学 Thai-Nichi Institute of Technology (TNI)

日本のものづくりと日本語を理解する即戦力人材を輩出

- 設立** 2007年設立
学生数 約 4,000名
学部 工学部、情報技術学部、経営学部
住所 177/1 Pattanakarn Rd., Suan-Luang, Bangkok, Thailand
特徴
 - ✓ 現場インターンシップ教育重視
 - ✓ ものづくりの理論と実践の両立
 - ✓ 日本企業・日系企業のニーズを重視
 - ✓ 社会人向け教育の充実
 - ✓ コミュニケーション力重視（日本語・英語）



クリサダー・ヴィサワティーンラノン学長
 Assoc. Prof. Dr. Krisada Visavateeranon
 (京都大学工学部出身)

インターンシップの位置づけ

TNIの教育方針として、日本のものづくりを理解する即戦力の人材を輩出することが掲げられ、インターンシップは必修科目の一つになっています。

JTECSがご提案するタイ人学生インターンシップもその一環で行われ、インターンシップ中に日本の職場で専門知識を高め、業務体験を通じて社会人としての実践力を身につけてもらうことを目的としています。

上記の趣旨からインターン生の招聘につきましては、在留資格は「文化活動」になります。したがって、在留資格の規程上、一定の知識・技術を身につけることが可能な活動が必要であり、単純労働と目される活動や業務利益が伴う活動については、認められません。また、インターンへの報酬支給は発生いたしませんので、ご留意ください。

日本でのインターンシップの実績

JTECSは、日本政府及び国際機関からインターンシップ事業を受託し、TNIのタイ人学生170名（7年間）を日本企業に派遣しました。TNIを卒業後にインターンシップ先企業で就職した卒業生も含め、現在、200名近くが日本企業で活躍されています。

■ 経済産業省受託事業「貿易投資促進事業」
 2013年度～2015年度

■ 日・アセアン経済産業協力委員会（AMEICC）受託事業
 2016年度～2019年度

TNI 入学・卒業生数（2007-19 教育年度）

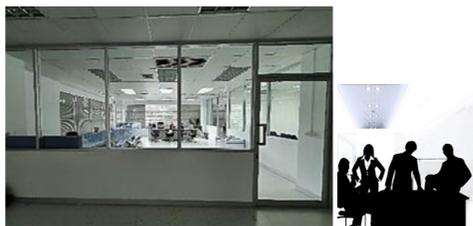
	課程	略称	教育年度					合計
			2007-16	2017	2018	2019		
工学部	自動車工学	AE	1,448	112	133	88	1,781	
	リーン自動化・システム インテグレーション工学*	PE⇨LE	584	50	26	21	681	
	コンピュータ工学	CE	861	81	69	76	1,087	
	産業工学	IE	289	51	38	35	413	
	電気工学	EE	264	58	52	35	409	
(国際)	デジタル工学	DGE			27	14	41	
情報技術 学部	情報技術学	IT	1,117	95	60	58	1,330	
	マルチメディア技術学	MT	804	136	109	116	1,165	
	ビジネス情報技術学	BI	343	45	35	19	442	
	広報デジタル技術学	DC			40	30	70	
(国際)	データサイエンス・解析学	DSA			8	13	21	
経営学部	技術・イノベーション 管理学*	IM⇨MI	1,139	37	36	51	1,263	
	日本語・経営学	BJ	1,687	169	157	158	2,171	
	ビジネス・工業経営学*	BM	187				187	
	国際経営学	IB	653	95	67	75	890	
	会計学	AC	302	57	35	26	420	
	日本の人事管理学	HR	277	43	36	20	376	
	ロジスティクス・サブ ライチェーン管理学	LM		82	47	48	177	
	創造的・デジタルマーケ ティング学	TH		54	31	21	106	
	革新的観光・接遇管理学	CM				39	39	
(国際)	国際ビジネス経営学	IBM			26	17	43	
学部入学生数 合計			9,955	1,165	1,032	960	13,112	
学部卒業生（卒業式の年）			3,243	729	929	887	5,788	
修士課程	工学技術学	MET	125	14	9	11	159	
	情報技術学	MIT	84	15	28	23	150	
	革新的工業経営学	MBI	462	17	8	13	500	
	リーン製造システム・ 物流管理学*	LMS	227	14	10		251	
	日本語・経営学	MBJ	62	21	14	16	113	
修士入学時の学生数 合計			960	81	69	63	1,173	
修士修了生数			458	101	72	65	696	
入学生総数			10,915	1,246	1,101	1,023	14,285	
卒業生総数			3,701	830	1,001	952	6,484	

TNIとのコラボの可能性

タイ人学生インターンシップをご利用された企業様には、泰日工業大学との以下コラボレーションの機会を優先的にご案内させていただきます。

共同作業スペース「コワーキングスペース」

共同研究、スタートアップ・ビジネスインキュベーションのための、泰日工業大学キャンパス内共同作業スペースの貸し出し。



メリット：

タイでの新たなビジネス展開に向け、工学部、情報技術学部、経営学部他、人工知能システム統合センターなどの協力が得られます。

ご希望に応じて、専門家によるメンタリングやタイのパートナー候補企業紹介の有償サービスを受けられます。

産学共同研究協力

全学18の研究室を中心とした産学協力の研究分野やサービス等のご紹介とご相談対応。



✓ 工学部の主要研究テーマ

人工知能、無線センサー、燃料電池、
モーター駆動・制御、自動化、金型設計等

✓ 情報技術学部の主要研究テーマ

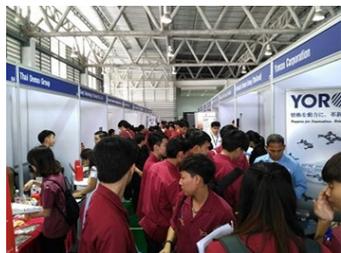
経営管理のソフト開発、モバイルアプリ開発、
グラフィックデザイン、IT設計等

✓ 経営学部の主要研究テーマ

TPS、ビジネス管理の効率化、デジタル技術
によるマネジメント、企業診断等

就職合同説明会「ジョブフェア」

毎年1月にTNIキャンパスで開催されるジョブフェア（就職合同説明会）への優先的なご案内。例年、ジョブフェアには4月卒業見込みの学部生約1,000名が参加し、日本・タイ併せて百数十社の企業が出展されています。



一般社団法人 日・タイ経済協力協会 概要

目的： タイ及びその近隣国との経済協力を推進し、経済・技術の発展に貢献するとともに、日本との友好増進に寄与する。

設立： 1972年7月7日

事業： I. 泰日経済技術振興協会（TPA）支援事業
II. 泰日工業大学（TNI）支援事業
III. 政府受託等事業
IV. 会員向け事業
講演会の開催
機関誌「日・タイパートナーシップ」の発行
泰日工業大学ジョブフェアへのご案内、他



会長 内山田 竹志

住所： 〒113-8642
東京都文京区本駒込2-12-13

ご連絡先： TEL: 03-3946-0841 FAX: 03-3946-0896 Email: admin@jtecs.or.jp

ホームページ： <http://www.jtecs.or.jp/>



都営地下鉄三田線：千石駅(A1出口)より徒歩5分
JR山手線：駒込駅(南口)または巣鴨駅より徒歩10分
東京メトロ南北線：駒込駅より徒歩10分

JTECS法人会員ご入会のご案内

当協会は、会員の皆様の会費によって運営されております。当協会のタイ国及びその近隣諸国における産業人材育成を中心とする諸活動にご賛同いただき、ご支援・ご協力いただける法人様のご入会をお待ちしております。

【会員の種類】

正会員 会費年額 70万円他
賛助会員 会費年額 1口5万円

【会員特典】

機関誌「日・タイパートナーシップ」（季刊）の無料購読
JTECS主催講演会等のご案内、ご優待
インターンシップや販売書籍の割引サービス（一部対象外あり）
タイに関する情報提供
JTECSホームページ内「会員限定ページ」の閲覧

※法人会員様には、TPA会員に付与させていただいている特典についてもご希望次第で、ご指定の現地法人1社に限り、同等のサービスを提供させていただきます。